

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年7月31日

島根県知事 殿



提出者

住所 島根県出雲市灘分町475-1

氏名 NTN铸造株式会社

代表取締役社長 西埜植 彰勇

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0853-63-3108

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	NTN铸造株式会社
事業場の所在地	出雲市灘分町475-1
事業の種類	銑鉄鑄物製造業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1967.000t	全処理委託量	1967.000t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	954.000t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	1013.100t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	99.000t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ばいじん(工場の排ガスを処理して得られるばいじん)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃アルカリ)

不要物等発生量	有償物量
---------	------

自ら直接 再生利用した量

自ら直接 埋立処分又は 海洋投入処分した量

自ら中間処理 した後 再生利用した量

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量

項目	実績値
①排出量	28.12
②+③自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	28.12
⑪優良認定処理業者への処理委託量	28.12
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭熱回収をを行う業者への処理委託量	0.00

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑩
自ら中間処理した後 自ら熱回収認定業者 への処理委託量	⑪
自ら中間処理した後 自ら熱回収を行った量	⑫
自ら中間処理により減 量した量	⑬
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	⑭

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

不要物等発生量	有償物量
---------	------

自ら直接 再生利用した量

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

自ら中間処理した後 再生利用した量

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量

自ら中間処理した後 再生利用した量

項目	実績値
①排出量	5,322
②+③自ら再生利用を行った量	0.000
④自ら中間処理した量	5,322
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑥自ら中間処理により減量した量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
⑧自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑨全処理委託量	5,322
⑩優良認定処理業者への処理委託量	5,322
⑪再生利用業者への処理委託量	0.000
⑫熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者以外の処理委託量	0.000

自ら直接 再生利用した量	②	自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨
自ら中間処理した後 再生利用した量	④	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑩
④のうち熱回収 を行った量	⑤	自ら中間処理によ り減量した量	⑦
自ら中間処理により減 量した量	⑥	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑪
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	⑩	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑫
⑩全処理委託量	5,322	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑬

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃油)

有償物量	
------	--

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量自ら中間処理した後
再生利用した量自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

排出量	① 9.648
②	
③	
④	
⑤	

項目 実績値

①排出量 9.648

②+③自ら再生利用を行った量 0.000

④自ら中間処理した後の發さ量 ⑥

⑤自ら熱回収を行った量 ⑦

⑥自ら中間処理により減量した量 ⑧

⑦自ら埋立処分を行った量 ⑨

⑧自ら直接埋立処分又は海洋投入処分を行った量 ⑩

⑨全処理委託量 9.648

⑩優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 8.127

⑪再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0.000

⑫熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 8.127

⑬熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭ 0.000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩	自ら中間処理により減量した量	⑧	自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	⑪	自ら中間処理により減量した量	⑫	自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	⑬	自ら中間処理により減量した量	⑭
自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	②	自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④	自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	⑤	自ら中間処理により減量した量	⑥	自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	⑦	自ら中間処理により減量した量	⑧	自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	自ら中間処理により減量した量	⑩
自ら中間処理により減量した量	①	自ら中間処理により減量した量	③	自ら中間処理により減量した量	④	自ら中間処理により減量した量	⑤	自ら中間処理により減量した量	⑥	自ら中間処理により減量した量	⑦	自ら中間処理により減量した量	⑨	自ら中間処理により減量した量	⑩
自ら中間処理により減量した量	⑫	自ら中間処理により減量した量	⑬	自ら中間処理により減量した量	⑭	自ら中間処理により減量した量	⑪	自ら中間処理により減量した量	⑫	自ら中間処理により減量した量	⑬	自ら中間処理により減量した量	⑭	自ら中間処理により減量した量	⑪

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず

有價物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量

自ら中間処理した後
再生利用した量

項目	実績値
①排出量	26,715
②+③自ら再生利用を行った量	0,000
⑤自ら熱回収を行った量	0,000
⑥自ら中間処理により減量した量	0,000
⑦自ら埋立処分又は海上洋投入処分を行った量	0,000
⑧+⑨自ら処理委託量	26,715
⑩全処理委託量	18,025
⑪優良認定業者への処理委託量	0,000
⑫再生利用業者への処理委託量	0,000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0,000
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	0,000

計画の実施状況 (ニ) (産業廃棄物の種類: 汚泥(泥状のもの)

有機物量		自ら直接 再生利用した量	②	自ら中間処理した後 再生利用した量	③
排出量	275,044	自ら直接処分又は 海洋投入処分した量	④	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑤
項目	実測値	自ら中間処理 した量	⑥	直接及び自ら 中間処理した後 の処理委託量	⑦
①排出量	275,044	②+③自ら再生利用を行った量	0.000	⑩のうち熱回収 を行った量	⑧
⑥自ら熱回収を行った量	0.000	④のうち熱回収 を行った量	0.000	⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑫
⑦自ら中間処理により減 量した量	0.000	⑨	275,044	⑬のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑮
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000	⑩	275,044	⑭のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑯
⑩全処理委託量	275,044	⑪	275,044	⑮	275,044
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	275,044	⑫	0.000	⑯	0.000
⑫再生利用業者への処理 委託量	0.000	⑬	0.000	⑰	0.000
⑭熱回収認定業者への処 理委託量	0.000	⑯	0.000	⑲	0.000
⑮熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0.000	⑯	0.000	⑳	0.000

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属くず

(産業廃棄物の種類：金属くず

有價物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量

自ら中間処理した後
再生利用した量

項目	実績値
①排出量	3,492
②⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③⑨海洋投入処分又は海上投棄の量	0.000
⑩全処理委託量	3,492
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3,492
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収業者以外の業者への処理委託量	0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：鉱さい

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。